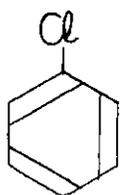


分解度試験報告書

1. 試料名 (試料No K-30)
 クロルベンゼン

分子式 C_6H_5Cl 分子量 112.56

構造式



同定 赤外分光光度計 (付図…5参照)

性状 外観 - 無色の液体 沸点 (°C) - 131~132
 融点 (°C) - -45 比重 - d_4^{20} 1.107
 ([redacted] による)
 純度 (%) - 98 以上 ([redacted] 特級試薬使用)

溶解性 - 対水 不溶
 対アルコール, ベンゼン, クロロホルム, エーテル
 易溶

2. 試験期間 昭和55年7月11日 ~ 昭和55年9月10日

3. 試験方法及び条件 環保業第 5号 }
 薬発第 615号 } 微生物等による
 49 基局第 392号 } 化学物質の分解度試験による

3.1 試験条件

(a) 生分解試験条件

- (1) 微生物源: 標準活性汚泥 (100 ppm)
- (2) 供試物質濃度: 30 ppm
- (3) 試験期間: (28) 日間

(b) 試験装置

閉鎖系酸素消費量測定装置 揮発性物質用改良型

(c) 試料の採取

供試物質は液体のためマイクロリンジにて 8 μ l 分取し、各培養ビンに添加した。

(計算式) $1.107 \times 8 (\mu l) = 8.86 (mg)$
 (比重)

(d) BOD測定装置へのセット状況

	状 況	pH
仕込時	水・汚泥系共、試料は油滴状になり底に沈んでいた	—
途中	同 上	—
終了時	同 上	—

3.2 直接定量分析

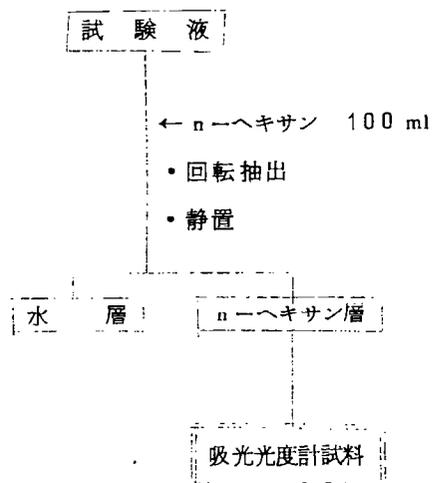
(a) 使用分析機器及び条件

紫外可視自記分光光度計

型 式 日立 200-20
 波 長 320 ~ 230 nm λ_{max} 265 nm
 スリット幅 2.0 nm
 使用セル セル長 50 mm 石英

(b) 分析試料の前処理

• 操作, ← 添加



4. 試験結果

	分解度(%)	付 図	付 表
酸素消費量による結果	0	1	—
吸光度計による結果	5	2	1

7日目のアニリンの分解度 76%

以 上